

宮古島市平良西里方言の格・とりたてと形容詞

狩俣繁久（琉球大学）

1 はじめに

宮古島市平良西里方言は、下里、東仲宗根、西仲宗根とともに宮古島の中心市街地を形成する字の一つである。この四つの字は互いによく似た方言で、平良方言と総称される。伝統的な平良方言を話せるのはおそらく80歳以上の方であると考えられるが、中心市街地をなすために島内外からの移住者が多く、生え抜きの伝統方言話者数は限られている。

2 音声の特徴と仮名文字表記

西里方言の母音は、長短の区別があり、5個の短母音／i,e,a,o,u／と5個の長母音／i:,e:,a:,o:,u:/の計10個である。

子音は、／p, b, k, g, t, d, ts, dz, s, z, f, v, m, n, r, j, w, h／がある。そのほかに、口蓋音化した子音／pj, bj, tj, dj, kj, gj, dʒ, tʃ, ʃ, fʃ, vj, nj, mj, rj／がある。西里方言の音韻の最大の特徴は、母音のように音節主音として機能する子音がs, zの2個存在すること、s, z, f, v, m, nが子音単独で1拍に数えられる成節的な子音として単語の構成に参加すること、s, z, f, v, m, nに長短の区別があり、2拍の音節を形成するs:, z:, f:, v:, m:, n:があることである。

音節主音的子音s, zは、日本語のiに対応して現れる。西里方言を含む宮古語のpは、日本語のhに対応して現れるが、このpは日琉祖語のpを保存するもので、宮古語の大きな特徴である。(例：pa: (葉)、puni (骨))。

音節主音的s, zは、ス、ズを小添字にしてイ段の仮名ピ、ビ、キ、ギと組み合わせる。音節主音的なzに続いて現れる有声の歯茎摩擦音zを頭子音に持つza, zu, zoをそれぞれサ、ス、ソ、後部歯茎摩擦音ʒを頭子音にもつʒi, ʒa, ʒuをそれぞれジ、ジャ、ジュのように書き表す。

ps ピス	ピストウ pstu (人)、アスピス asps (遊ぶ)
ks キス	キスン ksn (衣服)、サキス saks (先)、サキスウ sakssu (先を)、
bz ビス	カビス kabz (紙)、カビス [°] ウ kabzzu (紙を)、カビス ^サ kabzza (紙は)
gz ギス	フギス fgz (釘)、フギス [°] ウ fgzzu (釘を)、フギス ^サ fgzza (釘は)

2 拍の音節主音的 s:, z: は、小添字にしたス、ズに長音記号をつけ、イ段の仮名ピ、ビ、キ、ギと組み合わせる。

ps: ピ [°] スー	ピ [°] スーps: (日)、
ks: キ [°] スー	キ [°] スーバ ks:ba (糸切り歯)、
bz: ビ [°] スー	ビ [°] スーbz: (亥)
gz: ギ [°] スー	ギ [°] スーパ gz:pa (簪)

成節的な子音 s, z, f, v, m, n, ts, dz は、ス、ズ、フ、ヴ、ム、ン、ツ、ズと表記する。

m [°] ム	ムタ mta (土)、ミム [°] mim (耳)、ミム [°] ム mimmu (耳を)
n [°] ン	カン kan (蟹)、ンギズ ngz (抜く)、
v [°] ヴ	ヴヴァ vva (君) クヴ kuv (昆布)、クヴヴウ kuvvu (昆布を)
f [°] フ	ヤフ jaf (厄)、ヤフファ (厄は)、ヤフフウ jaffu (厄を)、フファ ffa (子)、
s [°] ス	スマ sma (島)、ウス us (牛)、ウススウ ussu (牛を)、
z [°] ス [°]	ス [°] ス [°] ウ zzu (魚)、マス [°] maz (米)、マス [°] ス [°] ウ mazzu (米を)
ts [°] ツ	ツナ tsna (綱)、ムツ mts (道)、ムツツァ mttsa (道は)
dz [°] ズ	アズ adz (味)、アツズウ addzu (味を)

2 拍の長さの成節的な子音 s:, z:, f:, v:, m:, n:, ts:, dz: は、長音記号をつけてスー、ズー、フー、ヴー、ムー、ンー、ツー、ズーと表記する。

m: ム [°] ー	ム [°] ーm: (甘藷)、ム [°] ーマ m:ma (甘藷は) ム [°] ーツ m:ts (六つ)、
n: ン [°] ー	ン [°] ーン [°] n:n: (似ている)
v: ヴ [°] ー	ヴ [°] ーv: (売る)、ヴ [°] ーヴィス [°] v:viz (怖がる)、ニヴ [°] ーニヴ niv:niv (鈍い)
f: フ [°] ー	ヌフ [°] ーヌフ nuf:nuf (温い)、
z: ス [°] ー	ス [°] ーz: (叱る)、
s: ス [°] ー	ヤース [°] ーヤース ja:s:ja:s (空腹な)
ts: ツ [°] ー	ツナ tsna (綱)、ムツ mts (道)、ムツツァ mttsa (道は)
dz: ズ [°] ー	アズ adz (味)、アツズウ addzu (味を)

3 名詞の格の形

西里方言には、次の格形式が存在する。以下に用例とともに掲載する。

形式格	意味	例文
ハダカ格	時間	<u>アツア</u> タローヤ ナハンカイ ドウスン イデョーガ イカディツア。 明日 太郎は 那覇へ 友だちと 会いに いくんだって。
ガ格	主体	<u>アンナ-ガ</u> ダーグー フスカラ パナシ ウキッサイ。 <u>お母さんが</u> 団子を 串から 外して あった。
	連体修飾	ンジガドゥ <u>ヴヴァ-ガ</u> ス°サ°ラリヤー？ どれが <u>おまえの</u> 鎌だ？
ヌ格	主体	ア、 <u>バス-ヌ</u> キューサ。 あ、 <u>バスが</u> 来るよ。
	連体修飾	ウヌ <u>イー-ヌ</u> マルカス° ス°サ°ラヌドゥ バガ ムヌ。 その <u>柄の</u> 短い 鎌が 私のだ。
	対象	バーヤー タクヌ <u>サシミ-ヌ</u> -ドゥ フォータカス°。 私は タコの <u>さしみが</u> 食べたい。
ユ格	対格	ジカンヌ アス°ツカー <u>チャー-ユ</u> デャーマイ ヌマジャーンナ？ 時間が あるなら <u>お茶を</u> 飲まない？
		ヴヴァー クヌ ス°ス°ウヌ <u>ナー-ユ-バー</u> ッシヌ ウス°ナ？ おまえは この 魚の <u>名まえを</u> 知っているか？
	場所格	クルマヌ キシバ、ム°ツヌ <u>マンナコー</u> アス°キヌスカー ナラン。 車が 来るから、道の <u>まんなかを</u> あるいては いけない。
シ格	具格	クヌ <u>カタナ-シ</u> ドゥ キシウキッシャー。 この <u>包丁で</u> 切ったんだ。
ンカイ格	行先格	ジューイチジガミンナ <u>ヤー-ンカイ</u> ムドゥラダカー ナラン。 11時までには <u>家に</u> 戻らなくては いけない。
	相手格	ミナトウन्दゥ ミュース°ヌ <u>ゴローン-カイ</u> イデョータス°。 港で 甥の <u>五郎に</u> 会った。
ンキ格	行先格	タローヤ ストゥムティカラ <u>パリ-ンキ</u> ム°ーム プズ°ガ イキウス°。 太郎は、朝から <u>畑に</u> 芋を 掘りに いる。
ン格	行先格	ズウー、カヌ <u>バス-ン</u> ヌーラディ。 さあ、あの <u>バスに</u> 乗ろう。
	場所格	ミナトウ-न्दゥ ミュース°ヌ <u>ゴローンカイ</u> イデョータス°。 <u>港で</u> 甥の 五郎に 会った。

	ありか格	バガ フファツツァ <u>ウマターン</u> アス°ヌス？ 私の 鋏 <u>その辺に</u> ある？
カラ格	時間格	タローヤ <u>ストゥムディ-カラ</u> パリンキ ム°ーム プス°ガ イキウス°。 太郎は、 <u>朝から</u> 畑に 芋を 掘りに いる。
	開始格	<u>クマ-カラ</u> ナハガミス ウンチンナ イスカリヤー？ <u>ここから</u> 那覇までの 船賃は いくらなの？
	出所格	イストウ イスヌ <u>アイマ-カラ</u> -ドウ ミズヌ バキウス°。 石と 石の <u>間から</u> 水が 湧いている。
	具格	サキューバー <u>マス°-カラ</u> -ドウ ツフウス°ダラ。 酒は <u>米から</u> つくるんだよ。
ガミ格	時間格	ゴローヤ <u>ニチヨー-ガミ</u> スマン ウス°ツァー。 五郎は <u>日曜まで</u> 島に いるんだって。
	到達格	タロー、クヌ ニムツツウ <u>ヤー-ガミ</u> カタミ イキフィール。 太郎、この 荷物を <u>家まで</u> かついで 行ってくれ。
トゥ格	相手格	タローヤ ナハンカイ <u>ドウス-トゥ</u> イデョーガ イカディ ノーカム°。 太郎は 那覇へ <u>友だちと</u> 会いに いくらしい。
	仲間格	<u>ジロー-トゥ</u> フターズシー ニムツツウ ムチャーマイ ジョーブンナ？ <u>二郎と</u> 二人で 荷物を もつても いいか？
	基準格	<u>ム°マ-トゥ</u> ヌヌ ツートウードウ ハナコンマイ カイフィータス°。 <u>ばあさんと</u> おなじ おみやげを 花子にも かってやった。
ユーサ格	比格	<u>スース-ユーサ</u> ス°ス°ウヌドウ シマカス°。 <u>肉より</u> 魚の ほうが おいしい。

s, z, f, v, m, n を語末にもつ名詞の対格の助詞 ju (を)、対比を表すとりたて助詞 ja (は) の曲用形は、s, z, f, v, m, n の進行同化によって ju, ja の j を s, z, f, v, m, n に変える。母音 i, u, a を語末にもつ名詞の対格の助詞 ju (を)、対比を表すとりたて助詞 ja (は) の曲用形は、相互同化によって複数の変種がある。

4 とりたての形

琉球語内で広く見られるドウが西里方言にも見られる。ドウは、命令文、感嘆文など一部の文を除くほとんどの文に現れる。なお、疑問詞質問文には特立の意味を表す焦点化助詞ガが現れ、肯否質問文には特立の意味を表す焦点化助詞ヌが現れる。

ヤ形	対比	バーヤー <u>キュー-ヤ</u> イスウガスカス°。 私は <u>今日は</u> 忙しい。
----	----	---

バ形	対比	バーヤー ム [°] ーム [°] -バー ファーンドー。 おれは <u>さつまいもは</u> 食べないぞ。
ドウ形	特立	アリ、アリ、クマン [°] -ドウ アリウス [°] サイガ。 あった。あった。 <u>ここに</u> あるよ。
ガ形	特立	ンジガ [°] -ガ イチバン ム [°] マカタリヤー？ <u>どれが</u> 一番おいしかった？
ヌ形	特立	ウキヌナーヌ ワーズウーヤ ム [°] マフ [°] -ヌ アス [°] ？ 沖縄の豚肉は <u>おいしいの</u> ？
マイ形	共存	ジローヤ <u>サキ[°]-マイ</u> ヌマダナ シッティ <u>タバク[°]-マイ</u> フカン。 二郎は <u>酒も</u> 飲まないし、 <u>たばこも</u> 吸わない。
チャーカ形	限定	ウヌ パナッスウバー <u>トゥズンカイ[°]-チャーカ[°]</u> -ドウ パナスタス [°] 。 その 話は <u>妻にだけ</u> 聞かせた。
チャーナ形	限定	ウマンカイヤ ミドゥム [°] - <u>チャーナ[°]</u> -ドウ パス [°] サ [°] イス [°] 。 そこには <u>女しか</u> 入れない。
シカ形	限定	コーツサ <u>ユーツ[°]-シカ[°]</u> ヌクリューラン。 お菓子は <u>四つしか</u> 残っていない。
ツン形	極端	ウブピストウ ナリューティーマイ <u>トゥナコー[°]-ツン[°]</u> ヤキヌウーサンナー？ おとななのに <u>卵焼きさえ</u> 作れないのか？
デヤーマイ形	例示	ジカンヌ アス [°] ツカー <u>チャーユ[°]-デヤーマイ[°]</u> ヌマジヤーンナ？ 時間が あるなら <u>お茶でも</u> 飲まない？
カラ形	先行	ツートウバー <u>ブバンカイ[°]-カラ[°]</u> サキヌン フィータス [°] 。 おみやげは <u>おばあさん[°]にから</u> 先に 上げた。

西里方言	日本語
マイ (共存)	も (共存)
ヤ (対比)	は (対比)
ヤツカー (対比)	なら (対比)
ドウ (限定)	こそ (限定)
ガ (限定)	—
ヌ (限定)	—
チャーカ (限定)	だけ (限定)
チャーナ (限定)	だけ (限定)
シカ (限定)	しか (限定)

ツン（極限）	さえ（極限）
ガミ（極限）	まで（極限）
ヤリヤーマイ（例示・ぼかし）	でも（ぼかし）
デヤーマイ（例示・ぼかし）	
カラ（先行）	から（先行）

5 第一形容詞

形容詞は文法的な意味に応じて変化する品詞で、動詞と同じく用言に分類される。動詞と同じく、肯否の違いによって肯定形容詞と否定形容詞がある。肯定形容詞は、当該形容詞の表す特性や状態が実現することを表し、否定形容詞は、特性や状態が実現しないことを表す。肯定形容詞と否定形容詞は、いずれも文中での位置と機能にしたがって、終止形、中止形、連体形、条件形に分かれる。終止形と連体形、および条件形のなかの理由形とうらめ形と対比形は、テンスによって現在形と過去形がある。終止形は、広い意味でのムードによって叙述形に質問形がある。叙述形には感嘆形が含まれる。

西里方言の肯定形容詞の活用形は、形作りの面から(1)ク連用形（西里方言ではフ）に非情物の存在を表すアス°（有る）の活用形を組み合わせた形式（以下、融合形）、(2)語幹を重ねた形式（以下、重複形）、(3)語幹に形式名詞ムヌを後接させた形式（以下、ムヌ形）、の三つのタイプがある。否定形容詞は、ク連用形に対比の助詞ヤの融合した活用形に非情物の不存在を表す動詞ニヤーン（無い）の活用形を組み合わせた形式が用いられる。なお、一部の活用形には対比の助詞ヤの融合しないク連用形が使用される。

以下では、2020年度の調査で得られた資料に基づいて西里方言の形容詞について概観する。今後調査を重ねて資料を増やしたうえで詳しい記述を行いたい。

6 肯定形容詞

終止形には融合形のム°マカス°（美味しい）ヤースカス°（ひもじい）、重複形のム°マーム°マ、フフォーフフウ（黒い）、ムヌ形のプカラスムヌ（嬉しい）の三者が見られる。

			非過去	過去
直説法	断定	非強調形	ム°マカス°。ヤースカス°。 ム°マーム°マ。 プカラスムヌ(嬉しい)。	ム°マカタス°。 ヤースカタス°。

		強調形		ム°マフドゥ アタス°。 ヤースフドゥ アタス° ム°マーム°マドゥ ヤタス°。
質問	肯否 質問	非強調形	ヤースカス°ナー？ ヤースーヤース？	ヤースカタス°ナー？
		強調形	ム°マフヌ アス°？	ム°マーム°マドゥ ヤタス°ナー？
	疑問 詞質問	ム°マカリヤー？ ヤースカリヤー？	ム°マカタリヤー？ ヤースカタリヤー？	
	確認要求	ム°マフドゥ アス°ダラー？ ヤースカス°ダラー？	ヤースフドゥ アタス°ヤー？ (同意要求)	
感嘆形			プカラッサ！（嬉しい） カラサ！（辛い）	
中止形			ム°マカリッティ、 ヤースカリッティ、 ム°マフ、ヤースフ ム°マーム°マ	
連体			ム°マーム°マヌ～ カラカス°～（辛い～） ヤースカス°～	ム°マカタス°～ ヤースカタス°～
条件	条件、仮 定	れば、な ら、	ム°マカス°ツカー ヤースカス°ツカラー	
	譲歩	ても	ム°マカリヤーマイ ヤースカリヤーマイ	
	原因・ 理由	から、 ので	ム°マカイバ、 ヤースカイバ	ム°マカタイバ、 ヤースカタイバ、
	うらめ	のに	ム°マカス°ムヌー、 カラカス°ムヌー（辛いのに）	
	対比的	けど	ム°マカス°スウガ、 ヤースカス°スウガ、	ム°マカタス°スウガ、 ヤースカタス°スウガ、

7 否形容詞

			非過去	過去
直説法	断定	非強調形	ム°マフファ ニヤーン。 ヤースフファ ニヤーン。	ム°マフファ ニヤーンタン。 ヤースフファ ニヤーンタン。
質問	肯否 質問	非強調形	ム°マフファ ニヤーンナ？ ヤースフファ ニヤーンナー？	ム°マフファ ニヤーンタンナ ー？ ヤースフファ ニヤーンタンナ ー？
	疑問詞 質問		ム°マフファニヤーンリヤー？ ヤースフ ニヤーンリヤー？	ム°マフファ ニヤーンタンリヤ ー？ ヤースフファ ニヤーンタンリヤ ー？
連体			ム°マフファ ニヤーン～ ヤースフ ニヤーン～	ム°マフファ ニヤーンタン～
条件	条件、 仮定	れば、 なら、	ム°マフファ ニヤードカー、 ヤースフ ニヤードカラー、 ヤースフファ ニヤードカー、	
	譲歩	ても	ム°マフファ ニヤードナマイ	
	原因・ 理由	から、 ので	ム°マフファ ニヤーンニバ、 ヤースフファ ニヤーンニバ ヤースフ ニヤーンニバ	ム°マフファ ニヤーンタンニバ、 ヤースフファ ニヤーンタンニ バ、
	うらめ	のに	ム°マフファ ニヤーンムヌ	ム°マフファ ニヤーンタンムヌ、
	対比的	けど	ム°マフファ ニヤーンスウガ、 ヤースフファ ニヤーンスウ ガ、	ム°マフファ ニヤーンタンスウ ガ、 ヤースフファ ニヤーンタンスウ ガ、

本稿の資料は、次のような過程を経て得られたものである。宮古島市に在住する仲宗根浩二(S10.5.5 生)氏に郵送した調査票の例文を西里方言に訳して書き込んで返送してもらった。それを整理する過程で出てきた疑問点を確認して改めて郵送し再確認していただいて整理したものである。

宮古島市平良西里方言の格形式ととりたて形式の調査のための例文

(ごめんください。) 太郎、いる？	(グブリードー) タロー、 ウィヌス？
ううん、太郎は いないよ。	ンーンー、 タローヤ ウランユー。
どこに 行ったの？	ンザンカイガ ピス°タリヤー？
太郎は、朝から 畑に 芋を 掘りに いっている。	タローヤ ストウムティカラ パリンキ ムーム プスガ イキウス°。
いつ 帰ってくるの？	イツガ ムドゥリ キシャー？
昼ごはんの 前には 帰ってくる。	ピスマムヌフォーメインナ ムドウス°ドゥ ッス。
時間が あるなら お茶でも 飲まな い？	ジカンヌ アス°ツカー チャーユ デヤー マイ ヌマジヤーンナ？
ううん、11時までには 家に 戻らな くは いけない。	ンー、ジューイチジガミンナ ヤーンカイ ムドゥラダカー ナラン。
昼ごはんの あとで もう一度 来る ね。	ピスマムヌフォー アトゥンナ ンナ ピス トゥンー クーツチバ。
私は 今日 忙しいから、だれか 役 場に 行ってくれないかなあ？	バーヤー キューヤ イスウガスカイバ ターガラーガ ヤクバンカイ イキフィー ジャーンナ？
役場へは 私たち 二人で 行ってもい いよ。	ヤクバ ヤーツカー バンタガ フターズ° シー イキヤーマイ ジョーブン。
車が 無いから バスカ タクシーで 行こう。	クルマヌ ニヤーンニバ バスガラ タク シーガラシー イカヤー。
小銭が 無かったので、紙幣を 硬貨に 替えて もらった。	グマジンヌ ニヤーンニバ カビス°ジン ヌ カニジンカイ カイスミタス°
あ、バス 来るよ。	ア、 バスヌ キューサ。
えっ、こんなに 早く バスが 来た の？	イー、 カンチーナー ピヤーシ バスヌ キスタリヤー？
うん。 もう 来たんだよ。	ンー、ンニヤ キシドゥ ウス°ドー。

さあ、あの バスに 乗ろう。	ズゥー、 カヌ バスン ヌーラディ。
わたしの 鍬 その辺に ある?	バガ フファツツァ ウマタン アス [°] ヌ ス?
どこを さがしても 鍬が 無いんだ よ。	ンゾー トウミリヤーマイドゥ フファッ ツァ ニヤーンダラ。
あった。あった。ここに あったよ。	アリ。アリ。 クマンドゥ アリウス [°] サイ ガ。
どれが おまえの 鎌だ?	ンジガドゥ ヴヴァガ ス [°] サ [°] ラリヤー? ンジガー ウヴァガ ス [°] サ [°] ラリヤー?
その 柄の 短い 鎌が 私のだ。	ウヌ イーヌ マルカス [°] ス [°] サ [°] ラヌドゥ バガ ムヌ。
この 柄の 長い 鎌は 三郎のか?	クヌ イーヌ ナガカス [°] ス [°] サ [°] ラー サブ ローガナー?
ううん、それは 弟の 鎌じゃない。	ンーナ、 ウリヤー ウトウトゥヌ ス [°] サ [°] ラー アラン。
この 鎌は 三郎の 鎌じゃないのか?	クヌ ス [°] サ [°] ラー サブローガ ス [°] サ [°] ラー アランナー?
うん、それは 弟の 鎌じゃない。	ンーナ、 ウリヤー ウトウトゥヌ ス [°] サ [°] ラー アラン。
じゃあ、この 鎌は 誰のだ?	アラ、 クヌ ス [°] サ [°] ラー ターガガ?
それは おじいさんの 鎌かもしれな い。	ウリヤー シューガ ス [°] サ [°] ラガラマイ ス サイン。
太郎は あした 那覇へ 友だちと 会 いに いくらしい。	タローヤ アツァ ナハンカイ ドウスト ウ イデョーガ イカディ ノーカム [°] 。
ここから 那覇までの 船賃は いくら なの?	クマカラ ナハガミヌ ウンチンナ イス カリヤー?
往復で 五千元ぐらいだろう。	オーフクシー ゴセンエン バカース [°] パ ズ。
沖縄には 飛行機で 行くより 船で 行った ほうが 安いね。	ウキヌナーンカイヤ ヒコーキシー イキヌ シューサ フニシー イキバドゥ ヤスカ ズ [°] ヤー。
でも、船は 一日に 一回しか ない よ。	アスウガ フニヤー イチニチ イツカイ シカ ニヤーンドー。

港なら こっちの 道が 近道だ。	ミナトウ ヤツカー クマヌ ムツヌドゥ ツカカス°。
車が 来るから、道の まんなかを あ るいては いけない。	クルマヌ キシバ、 ムツヌ マンナコー アス°キスカー ナラン。
港で 甥の 五郎に 会った。	ミナトウンドゥ ミュース°ヌ ゴローンカ イ イデョータス°。
那覇からの 船に 乗って来たんだっ て。	ナハカラドゥ フニン ヌーリ キスタス° ツア。
五郎は 日曜日まで 島に いて、月曜 日に 帰るそうだよ。	ゴローヤ ニチヨーガミ スマン ウリッ ティ、 ゲツヨービン ムドゥラディツァ ー。
たしか お宅の お孫さん 小学生だっ たよね。	タスカ ウンジュタガ ム°マガー ショー ガクシードゥ ヤタス°ヤー？
うん、去年から 小学校に 通ってい る。	シーナ、 クズウカラ ショーガッコーン カイ カユイウス°。
孫は 目と 口が 私に よく 似てい る。	ム°マガー ミートゥ フツヌドゥ バヌン シーカス°。
ここは 海に ちかいので 魚が うま い。	クマー イム°ン ツカカイバ、 ス°ス°ウヌ ドゥ ム°マーム°マ。
一郎は 朝から 海へ 魚を とり にいった。	イチローヤ ストウムティカラ イム°ンカ イ ス°ス°ウー トウス°ガ ピスタス°。
おまえは この 魚の 名まえを 知っ ているか？	ヴヴァー クヌ ス°ス°ウヌ ナーユバー シシヌ ウス°ナ？
これは カツオだろう？	クチャー カツウー ダラー？
うん、 そうだよ。 カツオだよ。	シー、 アンチーサイ。 カツウードー。
肉より 魚の ほうが おいしい。	スースユーサ ス°ス°ウヌドゥ ム°マカス°。
私は タコの さしみが 食べたい。	バーヤー タクヌ サシミヌドゥ フォー タカス°。
刺身も おいしいけど、 焼いた 魚も おいしいよ。	サシマイ ム°マカス°スウガ ヤキヌ ス° ス°ウマイ ム°マーム°マドー。
酒は どうやって つくるか おまえは 知っているだろう？	サキューバー ノーバシガ ツフウス°ガラ ヴヴァー シシドゥ ウス°ダラー？

うん。酒は 米から つくるんだよ。	ンー、 マス°カラドゥ ツフウス°ダラ。
私は 酒さえ あれば 他には なにも いらぬ。	バーヤー サキヌ ジャーン アス°ツカー プカンナ ノーマイ ス°サン。
二郎は 酒も 飲まないし、たばこも 吸わない。	ジローヤ サキマイ ヌマダナ シッティ タバクマイ フカン。
雨の ふる 日には 太郎は 家で テ レバばかり 見ている。	アミヌ フス° ピススナ タローヤ ヤ ーン テレビューチャーシ ミーウス°。
おれは さつまいもなんか 食べない ぞ。	バーヤー ム°ムバー ファーンドー。
食べて ねるだけなら いぬや ねこと おなじだ。	ファイッティ ニヴダキ ヤツカー、 イ ントゥ マユトウ ユヌムヌ。
たまには お父さんの 手伝いぐらい しろ。	トゥクヌンナ ウヤガ カシーユリヤーマイ ススウ。
太郎、 この 荷物を 家まで かつい で 行ってくれ。	タロー、 クヌ ニムツツウ ヤーガミ カタミ イキフィール。
荷物が 重いので、 二郎と 二人で もっても いいか？	ニムツヌ イヴカリバ ジロートウ フタ ース°シー ムチャーマイ ジョーブナナ？
いとこの 花子は 英語の 本が 読め る。	イツフヌ ハナコヤ エイゴヌ フウンヌ マイ ユム°ドウス。
私は 花子に 英語を 教えてもらっ た。	バーヤー ハナコン エイゴー ナラーサ イタス°。
去年 花子が 中学の 先生に なっ た。	クズウ ハナコガドゥ チューガクヌ シ ンシーン ナス°タス°。
二郎は 小遣いの ことで おとうとの 三郎と けんかした。	ジローヤ コズカイク クトウシー ウト ウツヌ サブロートゥ オータス°。
三郎は 二郎に げんこつで 頭を な ぐられた。	サブローヤ ジローンドゥ ティウツンシ ー カナマス°ス°ウ タタカイタス°。
二郎と 三郎は 喧嘩の ことで じい さんに しかられた。	ジロートウ サブローヤ オーミヤーヌ クトウシー シューンカイ ス°サイタス°。
その 話は 妻にだけ 聞かせた。	ウヌ パナッスウバー トウズンカイチャ ーカドゥ パナスタス°。
あ、雨（が） ふってきた。	アガンニヤ、 アミヌドゥ フリ キス。
やねの 上に いとこの 布団が ほし てあったよ。	ヤーヌ ワービンドゥ イツフヌ フトゥ ンヌ プサイ ウタス°スウガ。

あーあ、布団が 雨に 濡れて びしょ びしょだ。	アガーイ、 フトゥンナ アミン ム°ミド ウ ストウストウティー ナリウス°。
きのうは 風が 強かったねえ。	キヌノー カジヌドゥ ツウーカタス°ヤー？
あれ、部屋の 中に 枯葉が 入ってい るよ。	アバ、 ヒヤヌ ナカンドゥ カリパーヌ パス°シーウス°。
あの 開いた 窓から 入ったんだよ (入ったにちがいない)。	カヌ アキウス° マドゥカラドゥ パス°ジ ー ウキヌシャー。
ほら、真っ白な 鳥が 空を 飛んでい るよ。	カヤ、 スゾーススウヌ トウス°ヌ ティ ンヌ トゥビウス°サ。 カヤ、 スゾーッスウヌ トウス°ヌ ティ ンカラ トゥビウス°サ。
あの 羽の 白い、くちばしの 長い 鳥は なんだろう。	カヌ パニヌ ススウカス° フツパスヌ ナガカス° トウス°サ° ノーガラヤー。
あの 鳥は シラサギかもしれないね。	カヌ トウス°サ° シラサキガラマイ スサ インヤー。
北海道は 広かったねえ。	ホッカイドーヤ ピスウフドゥ アタス° ヤー。
うん。食べ物も おいしかったねえ。	ナーナ、 フォームヌマイ ム°マフドゥ アタス°ヤー。
北海道には クマが いるそうだね？	ホッカイドーナ クマヌドゥ ウス°ツァ ーヤー？
うん。シカも フクロウも いるらしい よ。	ナーナ、 シカマイ フクローマイ ウス° ノーカム°。
北海道には めずらしい 菓子が たく さん あった。	ホッカイドーナ ミズラス コースヌド ゥ ヤマカサ アス°タス°。 ホッカイドーナ ミズラス コースヌド ゥ ヤマカサ アタス°。
この お菓子は いくらで 買ったの？	クヌ コーッサ イスカシガ コータリヤ ー？
この お菓子は 北海道で 二千円で 買った。	クヌ コーッサ ホッカイドーンドゥ ニ センインシ コータス°。
おみやげは おばあさんから 先に 上 げた。	ツートゥーバー ブバンカイカラ サキヌ フィータス°。
ばあさんのと おなじ おみやげを 花 子にも かってやった。	ム°マトゥ ユヌ ツートゥードゥ ハナコ ンマイ カイフィータス°。

孫たちに あげる つもりで 菓子を 買って あった。	ム ^マ ガターンカイ フィーガマタティー コーツスウ カイ ウキスタス [°] 。
お菓子は 箱の 中に いくつ あると おもう？	コーツサ パクヌ ナカンナ イフツガ アズティガ ウムー？
やっつぐらい じゃないかな。	ヤーツ バカース [°] サ [°] ニヤーンビヤヤー ー。
四つしか 残っていないよ。	ユーツシカ ヌクリューラン。
台所に 行ったら お母さんが スイカ を 切ってあった。	トーヴヴァンカイ イキバドゥ アンナガ スイコー キシウキスタス [°] 。
(包丁があるのをみて) この 包丁で 切ったんだ。(切ったに違いない)	(カタナヌ アス [°] ムヌー ミー) クヌ カタナシドゥ キシウキスチャー。
おまえ、かごは どうやって 作るか 分かるか？	ヴヴァー カグーバー ノーバシガ ツフ スガ シシヌ ウス [°] ？
小刀で 竹を 削って つくると おも う。	シーグシー タキュー キッチドゥ ツフ ステイドゥ ウムー。
稲刈りの ときには 子どもにまで 手 伝わせる。	イニカス [°] ヌ トウキスンナ フファタンマイ カシーユ スミス [°] 。
花子は きのうから 病気で ねてい る。	ハナコー キヌカラ ヤミドゥ ニヴヴィ ウス [°] 。
花子は かあさんに ごはんを たべさ せて もらった。	ハナコー アンナンカイ ムヌー フィー スミライタス [°] 。
花子は お粥しか 食べられなかった。	ハナコー ヌヴヴウシカ ファーイッタ ン。
医者が くれた くすりを のめば な おるだろう。	イシャヌ フィータス [°] フスウス [°] ス [°] ウ ヌ ミドゥ ノース [°] パズ。
病気を 治すには たくさん 食べて、 十分 寝なければならない。	ヤム [°] ム ノーサディ ヤツカー ウパーサ ファイッティ クターティー ニヴヴァダ カー ナランサ。
そこには 女しか 入れない。 (女でなければ入れない。)	ウマンカイヤ ミドゥム [°] チャーナドゥ パ ス [°] サイス [°] 。
男なら 赤ちゃんでも 絶対に 中には 入れない。	ビキドゥム [°] ヤツカー アカンガ ヤリヤ ーマイ ゼッター ナカンナ イ [°] シン。
教えてもらわなければ なかに 入って いた。入っていたにちがいない。(実際 には、入らなかった)	ナラーシ フィーサーダカー ナカンカイ ドゥ パス [°] ジューウキスチャー。

石と 石の 間から 水が 湧いてい る。	イストゥ イスヌ アイマカラドゥ ミズ ヌ バキウス°。
この 水、沸かした 水より 美味しい よ。	クヌ ミツザ フカシヌ ミズユーサ ム° マムヌドー。
ほら、ひとくち 飲んでみて。	ウリラ、 ピストゥフツ ヌミミール。
花子も お菓子が 好きかもしれない。	ハナコマイ コーッスウドゥ スキスガラマ イ スサイン。
和子と 花子は 友だちだ。	カズコトゥ ハナコー ドゥスサイ。
(タバコの吸い殻をみて) 先生は ここ に 居たんだ。	(タバクヌ スイガロー ミーッティ) シンシーヤ クマンドゥ ウリユーキスサイ ガ。
人は 生きる ために 働かなければなら ない。	ピストー イキス° タミンドゥ パタラカ ダカー ナラン。
食べやすい ように お母さんが 団子 を 串から 外して あった。	フォーヤスカス° ヨーンドゥ アンナガ ダーゲー フスカラ パナシ ウキスサイ。
おとななのに 卵焼きさえ 作れないの か？	ウブピストゥ ナリユーティーマイ トゥナ コーツン ヤキスウーサンナー？
いつも お母さんに つくってもらって いたから 何も 作れない。	イツーマイ アンナンカイ ツフラシ ウ タイバドゥ ノーマイ ツフファイン。
まだ 一度も 作ったことが ない。	ンナダ ピストウーンティーマイ ツフウ スタス° クトゥヌドゥ ニヤーン。
私でさえ 持てないのに、 おまえには 持てないよ	バヌンナ ムタイムムヌー ヴヴァンナ ムタインドー。
友だちとの 約束は 守らなければなら ない。	ドゥスヌキヤートゥヌ ヤクスウクバー マムラダカラー ナラン。
あの 人こそ 金持ちだ。	カヌ ピストゥヌドゥ ジンムチャサイ。

宮古島市平良西里方言の肯定形容詞と否定形容詞の活用形の例文

豚肉と山羊肉は、どっちがおいしいの？	ワーズウートウ ピンザズウートー ンジガガ ム°マカリヤー？
山羊肉より豚肉がおいしい。	ピンザズウーユーサ ワーズウーヌドゥ ム°マー ム°マ。 ピンザズウーユーサ ワーズウーヌドゥ ム°マカ ス°。
沖縄の豚肉はおいしいの？	ウキヌナーヌ ワーズウーヤ ム°マフヌ アス°？
うん、おいしくて安いよ。	シー、ム°マカリッティ ヤスフマイ アス°。
山羊汁って、おいしくないの？	ピンザズウーティヤ ム°マフファ ニヤーンナ ー？
うん（ううん）、おいしいけど、においが 少しきつい。	シーシー、ム°マカス°スウガドゥ、カザヌ ツウ ーカス°。
でもヨモギを入れたら美味しいから、食べ てみて。	アスウガ ヤツウーソー ス°シ°ス°ツカー ム°マ カイバ、ファイミール。
ほら、おいしいだろう？	ウヤ、ム°マフドゥ アス°ダラー？
おいしくないけれど、体に良さそうだね。	ム°マフファ ニヤーンヌスウガ、カラダンナ ゴ ーギムヌヤー。
残さないで食べていたけど、おいしかった の？	ヌクサダナ ファイ ウタス°スウガ ム°マーム°マ ドゥ ヤタス°ナー？
うん、おいしかったから、全部食べたよ。	シー、ム°マカタイバドゥ、ム°ーナ フォータ ス°。
どれが一番おいしかった？	ンジガガ イチバン ム°マカタリヤー？ ンジガー イチバン ム°マカタリヤー？
魚の煮つけがおいしかった。	ス°ス°ウヌ ニツキシドゥ ム°マカタス°。
（残さずに食べたのをみて）へえ、おいし かったんだ。	（ヌクサダナ フォータス°スウー ミー）アハ ー、ム°マカリドゥ ウキヌジャー。
どうやって魚を美味しく煮るのかなあ。	ノーバシ シシバガ ス°ゾー ム°マーム°マ ニ ーライス°ガラヤー。
酒を少し入れて美味しくするんだって。	サキュー イピッチャ ス°シリバドゥ ム°マフ ナス°ツァー。
イカ墨汁を食べたら歯が黒くなった。	フファイキヤヌ スルー ファイバドゥ、パーヌ フフフ ナリ ニヤーン。

あそこの食堂、昔はおいしかったのに、最近はおいしくない。	カマヌ ショクドーヤ ンキヤーンナ ム°マカタ ズ°スウガ、 シナマナギヤー ム°マフファ ニヤ ーン。 カマヌ ショクドーヤ ンキヤーンナ ム°マカタ ズ°ムヌー、 シナマナギヤー ム°マフファ ニヤ ーン。
そうそう、おいしかった。	アシ、 ム°マフドウ アタス°。
どのおかずがおいしくないの	ンジヌ スウ°ヌガ ム°マフファ ニヤーンリヤ ー？
キャベツ炒めがおいしくない。	タマナ イス°キヌドゥ ム°マフファ ニヤーン。
(自分でたべてみて) こんなにおいしいの に、あの子は何故残したのかなあ。	(ドゥーシー ファイミーッティ) カンチー ム° マカズ°ムヌー、 カヌ フファー ノーティガ ス クスタリヤー？ /カンチー ム°マカズ°ムヌー、 カヌ フファー ノーティガ スクシューキヤー？
(残した料理を見て) 今日の夕ごはん、お いしくなかったの？	(ヌクス°ムヌー ミーッティ) キューヌ ユス°サ° ム°マフファ ニヤ°ッタンナー？
味噌汁はおいしかったけど、おかずがおい しくなかった。	ム°ツウスツサ ム°マカタズ°スウガ、 スウ°ヌドゥ ム°マフファ ニヤ°ッタン。
おいしくなかったから、半分残した。	ム°マフファ ニヤ°ッタンニバドゥ ハンブン ヌクスタス°。
どのおかずがおいしくなかったの？	ンジ スウ°ヌガ ム°マフファ ニヤ°ッタンリヤ ー？
ニンジンの炒め物がおいしくなかった。	ツダイクニヌ イス°キヌムヌドゥ ム°マフファ ニヤ°ッタン。
ヤギ汁はおいしくなかったけど、大根の煮 つけはおいしかった。	ピンザズウーヤ ム°マフッファ ニヤ°ッタンヌ ウガ、 ウプニニツキヤー ム°マフドウ アタス°。 ピンザズウーヤ ム°マフッファ ニヤ°ッタンヌ ウガ、 ウプニニツキヤー ム°マカタス°。
おいしくないから、誰もたべないだろう。	ム°マフファ ニヤーンニバ ターマイ ファーン パス°。
もしおいしくないなら、食べなくてもいい よ。	ムスカ、 ム°マフファ ニヤ°ダカー ファーダ ナ ウリ。
おいしくないものでもラードを入れたらお いしくなるよ。	ム°マフファ ニヤーン ムヌマイ ワーヌ アヴ ヴォー ス°ジス°ツカー、 ム°マフドウ ナス°。
おいしくなかったヤギ汁がヨモギを入れた ら美味しくなった。	ム°マフファ ニヤ°ッタン ピンザズウーヌ ヤ ツウ°ソー ス°ジス°ツカードゥ ム°マフ ナス° タス°。

美味しくなければ、誰も食べないだろう。	ム°マフファ ニヤーダカ、ターマイ ファーンパズ。
おいしくないのに全部食べるの？	ム°マフファ ニヤーンムヌー、ム°ーナ ファーディナー？
うん、ひもじいから、おいしくなくても食べるよ。	シー、ヤースカリヤー、ム°マフファ ニヤードナマイ ファーディ。
もう少しおいしければ、もっと食べただろう。	ンニヤピッチャ ム°マカスツカー、ンニヤピドゥ フォータス° パズ。
おいしくなかったのに、食べたの？	ム°マフファ ニヤーツタンムヌー、フォータス° ナー？
ううん、おいしかったよ。私は好きだよ。ううん、おいしかったよ。私の好みだから。	ンーンー、ム°マーム°マドゥ ヤタス°。パーヤー スキ ヤーバ。 ンーンー、ム°マーム°マドゥ ヤタス°。バガ クヌン ヤーバ。
もしおいしかったら、もっと食べたかもしれないよ。	ムスカ、ム°マカスツカー、ンニヤピマイ フォータス°ガラマイ スサイン。
どんなにおいしくても、食べすぎは良くない。	ノーバシー ム°マカリヤーマイ フォースギヤージュガサヤ。
おばあさんの味噌汁がおいしかったことを思い出した。	パーム°マガ ム°ツウスヌ ム°マカタス° クトゥーウムスダスタス°。
たまにはおいしい魚がたべたいな。	ピョースンナ ム°マーム°マヌ スズウードゥ フォータカス°。
昨日と今日といつがひもじいの？	キヌストゥ キュートー イツガガ ヤースカリヤー？ キヌストゥ キュートー イツヌガ ヤースカリヤー？
今日がひもじい。 今日もひもじかった。	キューヌドゥ ヤースカス°。 ／キュードゥ ヤースカス°。 キューマイ ヤースカタス°。
おまえもひもじいの？	ヴヴァマイドゥ ヤースカス°ナー？ ヴヴァマイ ヤースーヤース？
うん、ひもじくて死にそうだよ。	ンーナ、ヤースカイバ スングーフドゥ アス°。
おまえは、ひもじくないの？	ヴヴァー ヤースフファ ニヤーンナー？
ううん、ひもじいけど、まだがまんできる。	ンーンー、ヤースカス°スウガ、ンナダ ニジライドウス。
とてもひもじいから、何でも食べられる。	アティ ヤースカイバ、ノーリヤーマイ ファーイドゥ スス。

おまえも、ひもじいだろう？	ヴヴァマイ ヤースカス [°] ダラー？
ひもじくないけれど、少しなら食べられるよ。	ヤースフファ ニヤーンスウガ、イピナー ヤツカー、ファーイドウ スス。
残さないで食べていたけど、そんなにひもじかったの？	ヌクサダナ ファイウキ [°] タス [°] スウガ、ウヌスクドウ ヤースカタス [°] ナー？
うん、ひもじかったから、全部食べたよ。	シーナ、ヤースカタイバドウ、ム [°] ナー フォータス [°] 。
どれくらいひもじかったの？	イサカバカース [°] ガ ヤースカタリヤー？
皿までたべてしまいそうなくらいひもじかった。	サローマイ フォーバカース [°] ドウ ヤースカタス [°] 。 ／サローマイ ナム [°] ミフォーバカース [°] ヤースカタス [°] 。
(鍋のご飯がなくなっているのを見て) ほんとうに、ひもじかったんだ。	(ナビヌ マス [°] ヌ ニヤーン ナリ ウス [°] スウーミーツティ) マーンティドウ ヤースカリ ウキ [°] サイガ。
そういえば、あのとき、ひもじかったねえ。	アンチャー アス [°] ツカー、カヌ トウキ [°] サ ヤースフドウ アタス [°] ヤー。アンチャー アス [°] ツカー、カヌ トウキ [°] サ ヤースカタス [°] ヤー。
あんなにひもじかったのに、もう腹いっぱいだ。	カヌスウク ヤースカタス [°] スウガ、ンニヤ バタム [°] チドウ ウス [°] 。
ごはん、食べてないでしょう？何故ひもじくないの？	ムヌーバー ファイヤ ウランダラー？ ノーティガ ヤースフ ニヤーンリヤー？
じつは、さっきお菓子を食べたからひもじくない。	ジツツア、キ [°] サドウ コーススウ フォータイバドウ、ヤースフファ ニヤーン。
ひもじいのに、腹をこわして何も食べられない。	ヤースカス [°] スウガドウ バトー ヤヴヴァシ、ノーマイ ファーイン。 ヤースカス [°] ムヌー バトー ヤヴヴァシ、ノーマイ ファーイン。
(箸をつけていないのを見て) ひもじくなかったの？	(ウミススウ ツキウランスウー ミーツティ) ヤースフファ ニヤーンタンナー？
ひもじかったけど、お腹が痛かったの。	ヤースカタス [°] スウガドウ バタヌ ヤミ ウタス [°] 。
(ひもじくないって言っていたけど) なぜ ひもじくなかったの？	ノーティガ ヤースフ ニヤーンタンリヤー？
さっきお菓子を食べたからひもじくなかった。	キ [°] サ コーススウ フォータイバ、ヤースフファ ニヤーンタン。

ひもじくなかったから、はんぶん残した。	ヤースフファ ニヤーッタンニバドゥ、ハンブ ン フォータス°。
ひもじくはなかったけど、おいしそうだったから食べた。	ヤースフファ ニヤーッタンズウガ、ム°マギカ タイバ フォータス°。
ひもじくないから、今は食べなくてもいい。	ヤースフ ニヤーンニバ、ンナマー ファーダ ナマイ ジョーブン。
もしひもじくないなら、食べなくてもいいよ。	ムスカ、ヤースフ ニヤーダカー、ファーダ ナマイ ジョーブン。
ひもじくない時でも食べた方がいいよ。	ヤースフ ニヤーン トウキヌ ヤリヤーマイ、 ファイバドゥ マスドー。
ひもじくなければ、誰も食べないだろう。	ヤースフ ニヤーダカラー、ターマイ ファー ン パズドー。
ひもじくないのに、食べるの？	ヤースフ ニヤーンズウガドゥ、ファーディナ ー？ ヤースフ ニヤーンムヌー、ファーディナー？
うん、ひもじくなくてもおいしそうだから食べるよ。	ン、ヤースフ ニヤーダナマイ、ム°マギカ イバ ファーデイドー。 ン、ヤースフ ニヤーンリヤーマイ、ム°マ ギカイバ ファーデイドー。
もう少しひもじければ、もっと食べただろう。	ンニヤピッチャ ヤースカスツカラー、ンナピ マイ フォータス° パズ。
ひもじくなかったのに、食べたの？	ヤースフ ニヤーッタンズウガドゥ、フォータス° ナー？ヤースフ ニヤーッタンムヌー、フォ ータス°ナー？
ううん、ひもじかったよ。	ンーン、ヤースフドゥ アタス°。
もし ひもじかったら、これを食べてもいいよ。	ムスカ、ヤースカスツカラー、クリュー ファ イヤーマイ ジョーブンドー。
どんなにひもじくても、腐ったのは食べるな。	ノーバシー ヤースカリヤーマイ、フサリムヌ ーバー フォーナ。
昔ひもじかった時のことを思い出した。	ンキヤーン ヤースカタス° トウキヌヌ クトウード ウ ウムスイダスタス°。
ひもじいときは何を食べてもおいしい。	ヤースカス° トウキヌサ ノーユ ファイヤーマイ ム°マフドゥ アス°。
とてもひもじいので、仕事ができなかった。	アティドゥキヌ ヤースカイバドゥ、スグトウヌ ナラタン。
とてもひもじくて、力が 出ないので、仕事ができなかった。	アティドゥキヌ ヤースカリッティ、タヤヌ イデ インニバ スグトウヌ ナラタン。

唐辛子はとても辛い。	クーソー アティドゥ カラカス°。
唐辛子は辛いから、食べたくない。	クーソー カラカイバ、フォータフファ ニヤーン。
唐辛子は辛くても、おいしいから、好きだ。	クーソー カラカリヤーマイ、ム°マカイバ スキドー。 クーソー カラカリヤーマイ、ム°マカイバ クヌミドゥ ウス°。
唐辛子を入れすぎて、とてもからかった。	クースウー ス°シ°スギドゥ アティドゥ カラカタス°。
今日のおかずはあまりからくない。	キューヌ スウーヤ アンダキ カラフファ ニヤーン。
唐辛子を入れても辛くなかった。	クースウー ス°シリヤーマイ カラフファ ニヤーンタン。
唐辛子を入れたから、辛くて食べられなくなった。	クースウー ス°シ°タイバ、カラフ ナリ ファーインフ ナリ ニヤーン。
こんなにからいのに食べるの？	クヌスウク カラカス°ムヌー ファーディナー？
あその食堂のおかずは昔はもっと辛かった。	カマヌ ショクドーナ オカッサン キヤンナ ナピドゥ カラカタス°。
ああ、辛い！	アッガイ、カラサ！
唐辛子を入れたら辛くなった。	クースウー ス°シリバドゥ カラフ ナリ ニヤーン。
いつでもおみやげをもらうのはうれしい。	イツリヤーマイ ツートウー ス°シ°ス°サ° プカラスムヌ。
ひさしぶりに孫に会えてうれしい。	ピョースン ム°マガヌ ミーライス°ツカー プカラスムヌ。 ピョースン ム°マガン イデヤイバ プカラスムヌ。
昨日は孫に会えてうれしかった。	キノー ム°マガン イデヤイ プカラスカタス°。
ああ、うれしいなあ！	ンニヤ、プカラスムヌ！ アッガンニヤ、プカラッサ！
うれしい知らせがとどいた。	プカラスティヌ スサスヌ トウドウキ ウス°。
太郎の車は黒い。	タローガ クルマー フフォーフフウ。

(太郎の買った車を初めてみて) へえ、太郎の 車って黒かったんだ。	(タローガ クルモー パズミティ ミーッティ) アハー、タローガ クルマー フフウブドウ ア リ ウキッサイガ。
(太郎の車の色を思い出して) そうそう、太郎の車は 黒かった。	(タローガ クルマヌ イルー ウムスダシ) ンツァ、タローガ クルマー フフウブドウ ア タス。
うわあ。黒い！	アッカイトンディ、フフォーフフウ！
おとうさんの髪は 黒い。	ス°サ°ガ カラツツァ フフォーフフウ。
わかいころはおじいさんの髪も黒かった。	バカカス°キヤー アース°サ°ガ カラズマイ フ フフブドウ アタス°。
黒い車が止まっている。	フフォーフフヌ クルマヌ トウマリユース°。
おじいさんとおばあさんはどっちが年上だ ったの？	アース°サ°トウ アーム°マトー ターガー スウ ザ ヤリヤー？ ／アース°サ°トウ アーム°マトー ターガー トウ スサ ワービ ヤリヤー？ (年は上なの？)
おじいさんよりおばあさんが5歳年上だ った。	アース°サ°ユーサ アーム°マガドウ スウザ ヤ タス°。
(おばあさんの年齢を聞いて) へえ、おばあさんが年上だったんだ。	(アーム°マガ トウツスウ キッスキッティ) アハー、アーム°マガドウ スウザ ヤリウキッサ イガ。
おばあさんが年上だったことは、家族しか 知らなかったなあ。	アーム°マガ スウザススウ ヤタス° クトゥーバ ー ヤーディシカ スサッタンサヤ。 アーム°マガ スウザッスウ ティヌ クトゥーバー ヤーディシカ スサッタンサヤ。
おばあさんは年上だったのに、おじいさん にやさしかったよ。	アーム°マー スウザススウ ヤタス°スウガ、ア ース°サンカイヤ マナイブドウ アタス°。
おばあさんは年上なのに、威張らなかつ た。	アーム°マー スウザススウ ヤスウガドウ、イバ ラッタン。
おばあさんは、相手が年上でも年下でも区 別しなかった。	アーム°マー アイティヌ スウザ ヤリヤーマイ ウトウトウ ヤリヤーマイ ピッダティユバー スウ ーッタン。
おじいさんは年上じゃなかったのに、おば あさんは敬語を使っていたの？	アース°サー スウザー アラッタンスウガ、ア ーム°マー ウヤモームヌス°サ° シー ウタス°ナ ー？
うん、年上じゃなくても、おじいさんには 敬語を使っていた。	シー、スウザッスウ アラダナマイ、アース° サンカイヤ ウヤモームヌス°サ°シー ウタス°。

兄さんと姉さんは、誰が年上なの？	アザトウ アンガートー ターガガ スウザ ヤリヤヤー？
姉さんが兄さんより三つ年上だよ。	アンガガドゥ アザユーサ ミーツ スウザサイ。
兄さんが年上だったの？	アザガドゥ スウザ ヤタスナー？ スウザー アラッタンナー？(年上じゃなかったの)
ううん、年上じゃなかった。	ンーンー、スウザー アラッタン。
あなたが年上なの？	ヴヴァガドゥ スウザナー？
ううん、年上じゃない。	ンーンー、スウザー アラン。
そうそう、太郎が俺より年上だった。	アシ、タローガドゥ バンユーサ スウザ ヤタス。
(独り言のように) 太郎と花子はどっちが年上かなあ。	(タヴキヤームヌスザシー) タロートウ ハナコヤ トーガガ スウザガラヤー。
花子が太郎より年上だろう。	ハナコガドゥ タローユーサ スウザ パズ。
花子が太郎より年上だっただろう。	ハナコガドゥ タローユーサ スウザ ヤタスパズ。
(年上じゃないとおもっていたけど) 年上だったのかな。	(スウザー アランティ ウムイ ウタススウガ) スウザドゥ ヤタスガラヤー。
私より年上の甥がいる。	バンユーサ スウザヌ ミュースヌドゥ ウス。
金城さんは、年上だから、とても威張っている。	キンジョーサンナ スウザススウ ヤーバドゥ、アティドゥ イバリウス。
あの方が年上じゃなければ、だれも言うことを聞かない。	カヌ ピストウヌ スウザススウ アラダカー、ターマイ アスクトゥーバー キューカン。
年上じゃなかったから、言うことを聞かなかった。 年上じゃなければ、言うことを聞かなかった。	スウザススウ アラッタンニバ、アスクトゥーバー キューカッタン。 スウザススウ アラダカー、アスクトゥーバー キューカッタン。
あいつは年上じゃないなら、敬語を使わなくてもいい？ あいつは年上じゃないから敬語を使わなくてもいい。	カヌチラス スウザススウ アラダカー、ウヤモームヌススウ スーダナマイ ジョーブンナ？ カヌチラー スウザススウ アランニバ、ウヤモームヌススウ スーダナマイ ジョーブン。

(写真を見ながら) このなかで誰が年上じゃないの？	(シヤシンヌ ミーガツナ) クヌ ナカヌ ターガガ スウザススウ アランリ ヤー？
比嘉さんは、年上じゃなかったの？	ヒガサンナ、スウザー アラッタンナー？
うん、年上じゃないのに、いつも威張って いた。	ンーナ、スウザー アランスウガドゥ、イツマ イ イバリウタス°(ダラ)。
比嘉さんが年上じゃなかったことはみんな 知っていたよ。	ヒガサンガ スウザー アラン ティヌ クトゥー バー ムーナ シシードゥ ウタス°。
年上じゃないから、誰も言うことを聞かな い。	スウザー アランニバ、ターマイ アスクトゥー キューカン(ダラ)。
もし年上だったら、もっと威張っていたか もしれない。	ムスカ スウザ ヤツカー、ンニャピ° イバリド ゥ ウキョガラ スサイン。
(写真を見ながら) このなかであなたより 年上じゃない人は誰と誰 (あるいは 誰々)？	(シヤシンヌ ミーガツナ) クヌ ナカヌ ヴヴァ ユーサ スウザススウ アラン ムノー タート ゥ ターリヤー？
年上じゃないのはこの人だよ。	スウザ アラン ムノー クヌ ピストゥ。
この人、年上じゃないの？	クヌ ピストー スウザー アランニバナ？
うん、年上じゃないが、いい人だったよ。	ンー、スウザー アランスウガ ゴーピストウドウ ヤタス°。
年上なら年上らしくしなさい。	スウザ ヤツカー スウザススウ ニヤーン スス ウ。
ひいおじいさんとひいおばあさんは、どっ ちが年上じゃなかったの？	ガバシュートゥ ガバム°マトー ターガガ スウ ザスソー アラッタンリヤー。
今日のたろうはいつもとちがってやさし い。	キューヌ タローヤ イツマイトゥ カワリドゥ マ ナिकास°。
たろうはやさしい。	タローヤ マナイーマナイ。

宮古島市平良西里方言の形容詞語彙の調査のための例文

熱はないけど、頭がいたい。	ニツア ニヤーンスウガドゥ カナマス°ヌドゥ ヤム°ヤム°。
蚊に刺されたところがかゆい。	ガザン フファイタス° トクマヌドゥ コー コー。 ガザン フファイタス° トクマヌドゥ コーカ ス°サイガ。
けむりが たくさん でて けむたい。	キヴスヌ ヤマカサ イディ キヴーキヴ。 キヴスヌ ヤマカサ イディ キヴーカス°。 キヴスヌ ヤマカサ イディ キヴームヌ。
なんだか胸が苦しい。	ノーティーガラドゥ ムミヴツヌ コーカス°。 ノーティーガラドゥ ムミヴツヌ コーオコー。 (強調)
わきの下を さわられると、くすぐったい	バキスドー サワライツカー ビゴービゴー。
朝から体がだるい。	ストウムティカラドゥ ドゥーヌ ダス°カス°。 ストウムティカラドゥ ドゥーヌ ダス°ーティ ウ ス°。 ストウムティカラドゥ ドゥーヌ ダルーティ ウ ス°。
ゆうべ 夜更かしをして 今日 は ねむい	ユビ ユーキャーシー キューヤ ニヴタカス°。
朝から何も食べていないので、とてもひもじ い。	ストウムティカラ ノーマイ ファイヤ ウランニ バドゥ、 アティドゥ ヤースカス°。
雲が無くて、太陽が まぶしい。	フム°ヌ ニヤーンニバドゥ、 ティダヌ ミプティ カス°。
近ごろ仕事がいそがしい。	チカグロー スグトウヌドゥ パンタカス°。
しかし今日は忙しくない。	アスウガ キューヤ イスウガスフファ ニヤ ーン。
油をこぼしたので、床がすべっこい。	アヴヴオー タラシ ニヤーンニバドゥ、 ユカヌ ビスタミキ ウス°。
食べ物よりもお金が欲しい。	フォームヌユーサ ジンヌドゥ プスカス°。
この集落には元気な年寄りが多い。	クヌ スマンナ ガンズウー ウイピ°ストウヌドゥ ムチ ウス°。
女より男が少ない。	ミドウム°ユーサ ビキドウム°ヌドゥ イキャラカ ス°。

あれ、このバナナ、赤いよ。めずらしいね。	アバ、クヌ バソーナズ ^サ アカーアカ ヤーバ。ミズラスムヌヤー。
フライパンは汁鍋より浅い。	フライパンナ スルナビユーサ アサーアサ。
家族が多いから、深い汁鍋を使っている。	ヤーディヌ ウパータカリバ フカーフカヌ スルナビユー ツカイウス [。] 。
買ったばかりだから、まだ新しい。	コータス [。] チャーキ ヤーバ、ンニヤダ ミス [。] ミス [。] 。 コータス [。] チャーキ ヤーバ、ンニヤダ ミス [。] ミス [。] ドゥ ウス [。] 。
ひいおじいさんが建てた家はもう古い。	ガバシューガ タティタス [。] ヤーヤ ンニヤ フス [。] ーフス [。] 。ガバシューガ タティタス [。] ヤーヤ ンニヤ フス [。] ーフドゥ ナリウス [。] 。
この板は重くて、厚い。	クヌ イツァー ユヴカリッティ ヴダーヴダ。 クヌ イツァー イヴカリッティ ヴダーヴダ。
もう少し薄い板を持ってきて。	ンニヤ ピッチャ ピスкас イツォー ムチクー。
この網は目が粗い。小魚が逃げてしまう。	クヌ アム [。] マ ミーヌドゥ アラカス [。] 。イミス [。] ゾーピンギドゥ スス。
この篩(ふるい)は目が細かい。	クヌ シーノーヤ ミーヌドゥ クマカス [。] 。
花はどれも美しい。	パナー ンジ(一)マイ カギムヌ。
泥がついて汚い。 泥だらけで汚い。	ドウルヌ タバリドゥ スシャナカス [。] 。 ドウルダリヤーシドゥ スシャナカス [。] 。
映画にでてくるか化け物はみにくい顔をしている。 映画に出てくる化け物は醜い。	イーガン イディキス マズムノー ムズギ ミパナー シドゥ ウス [。] 。 イーガン イディキス マズムノー ムズギカス [。] ／ムズギムヌバカース [。] 。
冬瓜はかぼちゃよりおおきい。	スーヴヴァ ナンコーユーサ ウプドゥ アス [。] 。 スーヴヴァ ナンコーユーサ ウポーブ。
レタスはキャベツより小さい。	レタッサ タマナユーサ イミドゥ アス [。] 。 レタッサ タマナユーサ イミッチャ。 レタッサ タマナユーサ イミカス [。] 。
おとし買った上着は窮屈だ。	フタティナティ コータス [。] ウワギヤー キスグリーグリ。 フタティナティ コータス [。] ウワギヤー シバーシバ。
さいきん太ったから、この上着は窮屈だ。	クヌズ [。] サ ヴダイニヤンニバドゥ、クヌ ウワギヤー キスグリカス [。] 。

いま住んでいる家は庭が広い。	ンナマ クラシウス° ヤーヤ ミナカヌドゥ ピス ゾーピススウ。
以前は狭い家に住んでいた。	マイヤ シバーシバナ ヤーンドゥ クラシュー タス°。
エベレスト山は富士山より高い。	エベレストザンナ フジサンユーサ タカフドゥ アス°。
阿蘇山は富士山より低い	アソサンナ フジサンユーサ ビダフドゥ ア ス°。
役場までならとても近い。すぐ隣だ。	ヤクバガミ ヤツカー ツカフドゥ アス°。
家から学校まではとおい。	ヤーカラ ガッコーガミヤー アガタフドゥ アス°。 ヤーカラ ガッコーガミヤー アガーターアガタ。
北の湖は貴乃花より強い。	キタノウミヤー タカノハナユーサ ツウーフドゥ アス°。
貴乃花は北の湖より弱い。	タカノハナー キタノウミユーサ ヨーフドゥ ア ス°。
家の竹竿は、太くて長い。	ヤーヌ タキゾーヤ ヴダーヴダ シッティ ナ ガーナガ。
この鎌の柄は細くてみじかい。	クヌ ス°サラヌ イーヤ グマカリッティ マルッ チャ。 クヌ ス°サラヌ イーヤ グマカリッティ マル カス°。
次郎は仕事のがのろい。	ジローヤ スグトウヌドゥ ニヴカス°。
太郎は走るのが早い。今日は早く起きた。	タローヤ カキミヤースドゥ ピヤーカース°。 キューヤ ピヤースドゥ ウキタス°。
次郎は歩くのがおそい。 寝るのが遅かった。	ジローヤ アス°キヌドゥ ニヴカス°。 ニヴヴィヌドゥ ニーカカタス°。
この縄は太い。	クヌ ツナー ヴダーヴダ。
もう少し細い縄を持ってこい。	ンニヤ ピッチャ グマツノー ムチ クー。 ンニヤ ピッチャ グマーグマヌ ツノー ムチ クー。
君の帯のしめ方はゆるい。もったきつく締め ろ。	ヴヴァガ スプギヌヌ シミカター ユルフドゥ アス°。ンナピ チュージュク シミル。
若いうちが花だ。若いときは二度と来な い。	バカカス°キヤドゥ パナサイ。バカカス° トウキヌ サ フターンティーヤ クーン。

孫の太郎はまだ幼い。	ム [○] マガヌ タローヤ ンナダ アカヤラビ。
今日は風も強くて、波も荒い。	キューヤ カジヌ ツウーツウーヤ シッティ ナム [○] マイ アラーアラ。
満月の夜は明るい。	ジューグヤツキヌ ユーヤ アカーアカ。
月のない夜は暗い	ツキヌシヌ ニヤーン ユーヤ フファーフア。
冷たい汁より温かい汁の方がおいしい。	ピ [○] グル スルユーサ アツアツガマヌ スルスドゥ ム [○] マカス [○] 。
湯が冷めてしまったから、ぬるい。 湯は冷めてぬるくなっている。	ユーヌ サマリ ニヤーンニバ ヌルカス [○] 。 ユーヤ サマリドゥ ヌルフ ナリ ウス [○] 。
井戸水はいつでも冷たい。	カーヌ ミツツァ イツーマイ ピ [○] グルフドゥ アス [○] 。
太陽も出てきて、今日は昨日より暖かい。	ティダヌ イディキシドゥ、キューヤ キヌユーサ ヌフヌフ。
今年の夏は去年の夏よりも暑い。	クトウスヌ ナツツァ クズウユーサ アツアツ。
北風が吹いて、今日は朝から寒い。	ニスカジヌ フキドゥ、キューヤ ストウムティカラ ピシャーピシヤ。
木の下影はすずしい。	キーヌ スタヌ カギヤー スダースムヌ。
つくったばかりのおつゆは熱い。	ツフスタス [○] バカースヌ スロー アツフドゥアス [○] 。
黒砂糖は、甘い。	フフウザター アマーアマ。 フフウザター アズマーアズマ。
唐辛子はとても辛い。 唐辛子を入れたら辛くなった	クースー アティドゥ カラカス [○] 。 クースー ス [○] ジタイバドゥ カラフ ナスタス [○] 。
向こうの食堂は安くておいしい。	カマヌ ショクドーヤ ヤスカリッティ ム [○] マーム [○] マ。
熟していないバナナは渋いよ。	ム [○] ーミ ウラン バソーナス [○] サ [○] フツツウドゥ スピシス [○] (痺れさせる)。 ム [○] ーミ ウラン バソーナス [○] サ [○] フツツウドゥ スブス [○] (搾る)。
塩が足りなくて薄味だ。 今日のみそ汁は薄い。	マースウヌ タラーンニバドゥ アパーアパ。 キューヌ ム [○] ツウスサ アパーアパ。
出汁がよくきいて、味が濃い。	ダスヌ キ [○] キ ウリバ アズヌ カタカス [○] 。 ダスヌ キ [○] キ ウリバ アズヌ アズーアズ [○] 。

梅干しも酸っぱいけどレモンも酸っぱい。	ムミブシマイ スウヴカス°スウガ、レモンマイ スウヴースウヴ。
よく効く薬は苦い。	ユー キュークス フスウス°サ° ンギヤーンギヤ。
父がつくる味噌汁はまずい。	アサガ ツウフス° ム°ツウスサ ンマフファ ニ ヤーン。
鉄は木より重い。 重い病気にかかった。	カニヤー キューユーサ ユヴーユヴ。 ツウーヤム°ンドウ カカリユース°。
私は兄より5キロ軽い。二度目のお産は軽 かった。	バーヤー アザユーサ ゴキロドゥ カス°ーカ ス°。 フタンーミヌ フファナスサ カス°フドゥ アタ ス°。
あの子はお父さんに似てふとっている	カヌ フファー アサン ンーカリドゥ ヴダーヴ ダ。 カヌ フファー アサン ンーカリドゥ ヴダーヴ ダ ウス°。
この子はお母さんに似ている。	カヌ フファー アンナン ンーカリドゥ ヤシー ヤシ。 カヌ フファー アンナン ンーカリドゥ ヤシー ヤシ ウス°。
この子はお母さんに似て、痩せている。	カヌ フファー アンナンドゥ ンーシードゥ ガ ビョーカス°。
木も固いが、金属(鉄)はもっと固い。	キーマイ クパカス°スウガ、カニヤー ンナピ ドゥ クパカス°。
作りたての餅は柔らかい。	ツフスタス° チャーキヌ ムツツァ ヤーラーヤ ーラ。ツフスタス° スグヌ ムツツァ ヤーラー ヤーラ。
センダンの木は、もろいので床には使えな い。	シンダンギーヤ ヤパカリバ、ユカニンカイヤ ツカーイン。
この木の枝は曲がっても折れない。とても 粘り強い。	クヌ キーヌ ユダー マガリヤーマイ プリン。 アティドゥ スピスニースピスニ。 クヌ キーヌ ユダー マガリヤーマイ プリン。 アティドゥ スピスニカス°。
この洗濯機は壊れやすくて品質が悪い。 この洗濯機は壊れやすくて品質が悪いだ ろう。	クヌ センタクチャー ヤヴヴィヤスカリバ、ス ナヌドゥ バス°カス°。 クヌ センタクチャー ヤヴヴィヤスカリバ、ス ナヌドゥ バス°カス° パズ。
バラの花は、とても香ばしい。	バラヌ パナー アティドゥ カバスカス°。 バラヌ パナー アティドゥ カバサーカバス。

豚小屋の近くは臭い。	ワーヤーヌ ツカフファ フサーフサ。
生木を燃やしたから、けむい。	ナマギーユ マーシバドゥ キヴカス°。
車の音がやかましくておちつかない。	クルマヌ ウトウヌ ンギヤマスカイバドゥ ウチツカン。
ラジオの音がうるさくて声が聞こえない。 ハエがうるさい。	ラジオヌ ウトウヌ ンギヤマスカイバドゥ クイヌ キヌカイン。 パス°ヌ カサマスムヌ
子どもがまとわりついて、かしましい。 ハエがまとわりついて、かしましい。	フファヌ ススウズ°サ° シドゥ カサマスカス°。 パス°ヌ タカリバドゥ カサマスカス°/ピヌサゴ ーカス°
うちのおじさんは怒りっぽくて気が荒い。	バンタガ ブザー キヌムイディズウーカリッティ キヌーアラムヌ。
妹の花子はおとなしい。 メス牛はおとなしい。	ミドウム°ウトウトウヌ ハナコー ヌカーヌカヌ フ ファ。 ミドウム°ウトウトウヌ ハナコー ウトウナス フ ファ。 ミーウスサ ウトウナスカス°。
あの子は頭もよくて、かしこい。	カヌ フファー カナマス°ヌ ゴーカリッティ ス グリムヌ。
うちの祖母は機織りのことにくわしい。こん ど聞いてみよう。	ヤーヌ アーム°マー ヌヌウズ°ヌ クトウードウ ユウ スシーウス°。クンドゥ キヌーキ ナラーデ イ。
何回ことわっても家にくる。しつこいひと だ。 あの子はしつこい。	ナンカイ クトウワリヤーmaidウ、 ヤーンカイ キヌス。 ガマラスキ ピストウ。 カヌ ピストー ガマラスカス°。
体は小さいが(粘り強くて)しぶとい。	カラター イミカス°スウガドゥ スピヌニムヌ。 カラター イミカス°スウガドゥ スピヌニカス°。
すばしこい子は、追っかけっこでもなかなか 捕まらない。 あの子はすばしこい。	ドゥーガス° ムノー ウーム°モウ シシヤーマイ ナントウドゥ カツミライン。 カヌ フファー ドゥーガス°カス°。
太郎も成長してたくましい青年になった。 太郎も二郎も一郎よりたくましい。	タローマイ プドゥイドゥ ゴーグダイ シーニン ン ナリウス°。タローマイ ジローマイ イチロー ユーサ ゴーグダイカス°。
年寄り、若い人より 動くのが にぶい。	トウスウズ°サ° バカムヌユーサ ウユキヌドゥ ニヴカス°。 ウイピストー バカムヌユーサ ウユキヌドゥ ニ ヴカス°。
この子はとても人なつっこい。	クヌ フファー アティドゥ ピストウナツキヌカ ス°。

花子さんは誰にでもやさしい。	ハナコー ターンカイマイ マナイカス。 ハナコー ターンカイマイ マナイーマナイ。
崖の側は危ないから子どもは行かない方がいい。	パナター ウトゥルスカリバ、 ヤラビヤー イカ ンスウドウ マス。
このドラマはおもしろい。	クヌ ドラマー ウムツシ。 クヌ ドラマー ウムツシフドゥ アス°。 クヌ ドラマー ウムツシーウムツシ。
このドラマはつまらない。	クヌ ドラマー ウムツシフファ ニヤーン。
(親猫に死なれた子猫をみて) かわいそうだ。	(ウヤン パッチヌ マユヌ フフォー ミー) ツンダラースサ。
(手品を見ながら)あんなところから水が出てくるなんて、不思議だ。	(ティジノー ミーガツナ) アンチヌ トウクルカ ラ ミズヌ イディキヌスティーヤ ピンナムヌ。 アンチヌ トウクルカラ ミズヌ イディキヌスティ ーヤ ピンナカス°。
傷がひとつも無くて完全だ。	キツザ ピスティーツマイ ニヤードナ マトウム サイガ。
新しくできた役所は、すばらしい。	ミスフ ナス°タス° ヤクショー ジョーディキヌ ヤー。 ミスフ ナス°タス° ヤクショー ジョーディキサ イガ。 ミスフ ナス°タス° ヤクショー ジョーディキカ ス°
この店の品物はみんな高い。 この店の品物はみんな安い。	クヌ マッチャヌ スナムノー ム°ーナ タカフド ウ アス°。 クヌ マッチャヌ スナムノー ム°ーナ ヤスフド ウ アス°。
お金がなくて貧乏だった。	ジンヌ ニヤードナ ピンスウー ヤタス°。
あの家は貧しい。	カマヌ ヤーヤー ピンスウーカス°。 カマヌ ヤーヤー ピンスウーヤ シーウス°。
いまは暮らしも楽で裕福だ。	ンナマー クラスマイ ラクン ナリ ユツュー ツ。 ンナマー クラスマイ ラクン ナリ ユツカス°。
この村で一番えらいのは村長さんだ。	クヌ マツヌ イチバン イライ ピストー ソンチ ョーサンサイ。 クヌ マツウツンナ イチバン イライ ピストー ゾンチョーサンサイ。
掛け算より割り算がむづかしい。	カキザンユーサ ワリザンヌドゥ ムツカスカ ス°。

足し算は引き算よりやさしい。 足し算は引き算よりやさしいけど～。	タシザンナ ヒキザンユーサ テヤースムヌ。 タシザンナ ヒキザンユーサ テヤースカス°スウ ガ～。
仕事も終わったから、もう帰ってもよろしい・ いい。	スグトウマイ オワス°タイバ、 シンヤ ヤーンカ イ ピリヤーマイ ジョーブシ。
まだ使えるのに、捨てるのはもったいない。	シナダ ツカーイズムヌー、 ステイス°テイヤ アタラカフドゥ アス°。
君の言っていることは正しい。	ヴヴァガ アス°シユース° クトー ショーグトウ。 ヴヴァガ アス°シーウス° クトー ショーショ ー。
先に手を出したお前がわるい。	サキスン ティーユ イダスタス° ヴヴァガドゥ バス°カス°。
世の中のために良いことをした。	ユヌナカヌ タミン イー クトウー ススタス°。
うちの孫は 学校の成績が良い。頭が いい。	ヤーンヌ ム°マガー ガッコーヌ シーシキヌ ゴ ーカス°。 カナマス°ヌドゥ スグリユース°。
松の葉は 青い。	マツヌ パーヤ オーオー。 マツヌ パーヤ オーフドゥ アス°。
デイゴの花は 赤い。	ディーグヌ パナー アカーアカ。 ディーグヌ パナー アカフドゥ アス°。
熟んだ バナナは きいろい。	シーミンヌ バソナーナス°サ° キョールフドゥ アス°。 シーミンヌ バソナーナス°サ° キョールーキョール。
白米は玄米よりも白い。	ハクマイヤ ゲンマイユーサ ススウフドゥ アス°。 ハクマイヤ ゲンマイユーサ スソーススウ。
カラスの羽は黒い。	カラスヌ パニヤー フフウフドゥ アス°。 カラスヌ パニヤー フフオーフフウ。
満月は丸い。	ジューグヤツキヌシヨウ・ジューグヤツキヌサ マ ークーマーク。 ジューグヤツキヌシヨウ マークカス°。
豆腐はしかくい。	トーフファ シカクーシカク。 トーフファ シカクフドゥ アス°。 トーフファ シカクカス°。
この石は皿のように平たい。	クヌ イスサ サラン ダカリ ピスサーピスサ。
包丁の先はととてもすどい。	カタナヌ サキヌサ タツカス°。 カタナヌ サキヌサ タツータツ。
私は若い人がうらやましい。	バーヤー バカムヌードゥ ヴヴァヤマスカス°。

たくさんの人の前に出て、恥ずかしがっている。	ウパータヌ ピストウヌ マイン イディ、パズカッサー シー ウス°。
小遣をもらって、とても嬉しがっている。	コズカイク スシッティ、プカラスサー シー ウス°。
小遣をもらって、とても喜んでいる。	コズカイク スシッティ、マーダドウ プカラスティー ウス°。
赤ちゃんがオッパイを欲しがっている。	アカンガヌドウ オッパイク プスサーシードウ ウス°。
小遣をもらって、うれしそうだ。	コズカイク スシッティ、プカラスキ ナリ ウス°。
柔らかく煮た豚足はとても食べやすい。	ヤーラーヤーラ ニーヌ ワーヌパギッサ° アテイドウ フォーヤスカス°。
この魚は骨が多くてたべにくい。	クヌ スゾー プニタカリヤー シドゥ フォーグリカス°。
褒められてとてもうれしそうだ。	プミライッティ マーンテイドウ プカラスキサ。
今日のごちそうは、おいしそうだ。	キューヌ ウサンダイヤ ム°マギヤー。 キューヌ ウサンダイヤ ム°マギサイガ。
(晴れた空を見て)今日も暑そうだ。	(アカリヌ テインヌ ミー) キューマイ アツギムヌヤー。
石原裕次郎はとても男らしい。	イシハラユージローヤ アテイドウ ビキリヤギカス°。 イシハラユージローヤ アテイドウ ビキリヤギービキリヤギ。
吉永小百合は誰よりも女らしい。	ヨシナガサユリヤー トーユースマイ ブナリヤギーブナリヤギ。 ヨシナガサユリヤー トーユースマイ ブナリヤギカス°。